

衆院選 公示

県内15人立候補

小選挙区 安倍政治問う

22日投開票



第48回衆院選が公示され、ガンパローコールで氣勢を上げる候補者ら=10日午前9時56分、岐阜市内

第48回衆院選は10日公示され、12日間の選挙戦が始まった。5年近くにわたる安倍政治が問われ、憲法や消費税、原発政策を巡り論戦が交わされる。政権継続を狙う自民、公明両党と「希望の党、日本維新の会」、「共産、立憲民主、社民各党」の3極が対決する構図だ。与野党8党などから計1100人超が立候補し、計465議席(小選挙区289、比例代表176)を争う。22日に投票、即日開票される。

◆ 県内小選挙区立候補者 ◆

午前10時30分現在 =届け出順

- ▼1区

野原典子61	幸福実現党員	新
吉田里江51	元議員秘書	新
野田聖子57	総務相	前
服部泰輔36	医師	新
- ▼2区

森房義60	党地区委員長	新
棚橋泰文54	元科技担当相	前
- ▼3区

武藤容治62	経産副大臣	前
井上諭 50	党県常任委員	新
阪口論 54	NGO理事	前
- ▼4区

今井雅人55	元予算案理事	前
籠山恵美子63	元飛騨市議	新
金子俊平39	元議員秘書	新
- ▼5区

阿知波吉信54	元国交委理事	前
小関祥子64	元土岐市議	新
古屋圭司64	元拉致担当相	前

【表の見方】氏名、年齢、代表的肩書、党派の略称、前元新別の順略
称は自民・自民党・希望の党・公明党・共産党・元新別の順略
所属、民進党に所属していた前職や衆院解散時に同党の公認候補だった候補者には◇を付けた。敬称略。

県内では五つの小選挙区に15人が立候補した。自民党は、安倍政権の経済政策などの成果を掲げ、全小選挙区での勝利を目指す。希望の党は、安倍政権の対立軸として「改革保守」を掲げ、政権交代を訴える。共産党はリベラル票の受け皿を狙う。

県内小選挙区の政党別では、自民党が前職4人と新人1人、希望の党が前職1人と元職2人、共産党が新人4人、諸派が新人1人、無所属が新人2人。

衆院選は2014年12月以来、安倍晋三首相(自民党総裁)は勝敗ラインを与党過半数(233議席)に設定した。民進党からの合流組を多く擁した希望の党(代表・小池百合子東京都知事)は「安倍1強」体制の打破を掲げる。希望の党に加わらなかつた枝野幸男元官房長官らが結成した立憲民主党は、共産党とともに憲法9条改正に反対する。

小池氏は立候補せず、選挙結果を見て首相候補を判断する意向だ。自民党の一部を含む政権枠組みを模索しているとの見方もある。希望の党は日本維新の会と選挙協力を実施。共産党は多くの候補者を取り下げ、立憲民主党などの競合を避けた。

自民党は消費税の使途変更や憲法改正を公約の柱に据えた。希望の党は消費税増税凍結や「30年までの原発ゼロ」を主張し、9条を含めた改憲論議に前向きだ。共産党や立憲民主党は消費税増税に反対し、原発ゼロを唱える。日本のこころも候補者を擁立する。

今回の衆院選では「1票の格差」是正のため、計97選挙区で区割りの変更された。定数は10削減され、戦後最少。選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げられてから初めての衆院選となった。

